

令和3年度第2回花巻市文化会館運営審議会（書面開催）への意見

菊池房江委員

- ・長引くコロナ禍の中で会館の使用が制限され、利用率が低くなっている現状はどこの施設でも同じですが、そのような中で感染防止に配慮し工夫しながら今できる形を取り、2月に実施された花巻市民劇場は、入場者数は少なくとも、舞台と観客に一体感が生まれ、演じている方の熱意が伝わり感動しました。
これからも、感染防止対策をしながら実施可能な形を模索し、様々な企画を実現することで、花巻市文化会館が大勢の方の夢や勇気や希望を育む場所となることを願います。
- ・会議室の利用について、無料駐車場が隣接し、利用率が順調に伸びていることは特筆すべきことだと考えます。
- ・昨年からの税申告会場として使用されていることも、まず文化会館に足を運ぶことが一番大切な要素なので、それが今後の鑑賞の機会へつながったり、会議室の利用にもつながる可能性があり、期待が持たれます。
- ・今後も、様々な企画を検討し、積極的に実施の方向へ努力していくことが、今後の花巻市文化会館が広く楽しみ集う場を構築する大きな力になると考えます。

稗川りみ子委員

- ・HALL de ピアノは、とても画期的な企画で、以前にも大ホールのピアノを使わせていただけの企画はありましたが、このように継続したものではなかったのでもっとうれしく思っています。ぜひ継続をお願いしたい。
- ・令和4年度の事業は、コンサートに付随するレクチャー、HALL de シネマ、ロビーコンサートなど、今までになかった活気が感じられて、とても良いと思います。

佐藤洋子委員

- ・文化会館の運営につきまして、様々な取り組みを積極的に実施していることが、資料の中からうかがえました。
- ・何をすることも優先順位があると思いますが、前回の審議会でも発言させていただきましたように、楽屋棟にある舞台モニターが小さく、古いため、画像が鮮明に見えず、音も聞こえない状態が何年も続いていますので、そろそろ更新の検討をお願いしたい。